

阿仁鉱山

無題(推定:小沢鉱山門)〜阿仁の沢水より〜秋田県立博物館所蔵

菅江直澄

阿仁の名所が生まれた瞬間

が歩いた

会場 秋田大学国際資源学部附属鉱業博物館 〒010-8502 秋田市手形字大沢28-2

TEL 018-889-2461 **時間** 午前9時~午後4時

休館日 期間中無休 **入館料** 大人100円、高校生以下無料

【ギャラリートーク】

講演者 今井 忠男 氏 (秋田大学国際資源学部教授)

日時 3月3日(木) 午後1時30分~2時30分 **場所** 鉱業博物館特別展示室

昔江真澄の阿仁の旅ルート

『雪の秋田根』～

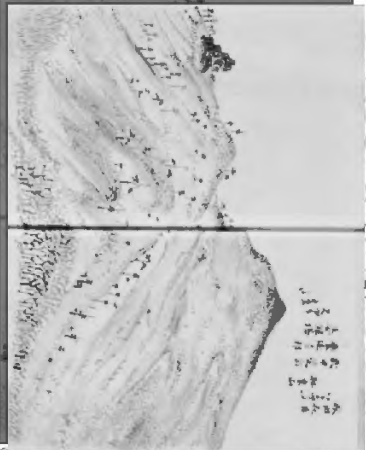
～『雪の秋田根』



**昔江真澄が見立てた
阿仁の名所**

三河の国に生まれた真澄は、30歳のとき、蝦夷を目指して旅に出て以来、秋田で76歳で没するまで、46年間の全てを北海道と東北の旅に費やしました。

真澄の旅は、旅日記として記されており、阿仁には3つの旅日記が残されています。真澄の旅日記には、その土地の風俗が記述されるとともに、名所を描いた絵とその和歌が多く残されており、阿仁の風雅の記録になっています。



『雪の秋田根』 昔江真澄 著
旅日記 10/12 出発(真木沢登山)
(享和2年(1802)) 12/29 到着(大滝温泉)